



日本人では、2人に1人が生涯のうちにがんにかかるといわれています。よって、家系内にがん患者さんが複数いることは珍しいことではありません。
当院では、専門知識を持った臨床遺伝専門医や認定遺伝カウンセラーから、医学的な観点から遺伝性腫瘍や遺伝子の検査について詳しくお話しさせていただきます。

お問い合わせ／予約方法

〈メール〉 408-iden@hosp.mail.go.jp
(24時間受付)

〈電話〉 06-6942-1331 (代表)
平日の9時～17時

- 遺伝についてのご相談とお伝えください。
- 遺伝カウンセラーが対応いたします。

〈遺伝カウンセリング〉 完全予約制

〈遺伝カウンセリング費用 (自費)〉

30分ごとに 3,000円

※初回は、1時間ほどかかります。

〈遺伝カウンセリング費用 (保険適用時)〉

特定の条件を満たす場合は保険適用。
費用は、保険負担割合によります。
(3割負担の方で3,000円)

※保険診療と自費診療は別日の受診が必要です。

おもな遺伝性の腫瘍 (がん)

■ 遺伝性乳がん卵巣がん

乳がんや卵巣がん、前立腺がんなどを発症しやすい体質です。

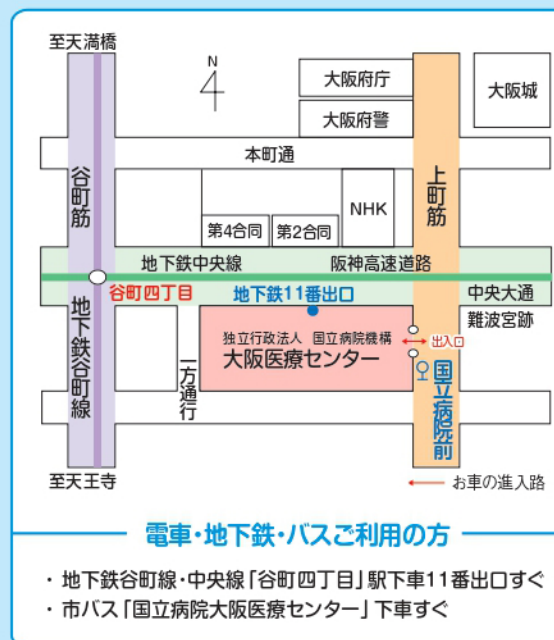
■ リンチ症候群 (遺伝性非ポリポーシス大腸がん)

大腸がん、子宮体がん (子宮内膜がん)、胃がん、卵巣がんなど、複数の部位のがんを発症する可能性が高い体質です。

■ 家族性大腸ポリポーシス (FAP)

若い年齢から、大腸にたくさんのポリープができやすく、それらのポリープががん化することにより、大腸がんを発症する体質です。

- ・ 遺伝性腫瘍には、それぞれの体質に応じた対策が大切です。
- ・ 遺伝性腫瘍には、他にもいろいろな種類があります。



For Your Health, For Family

遺伝性腫瘍 (がん) について



あなたのために、
家族のためにできること

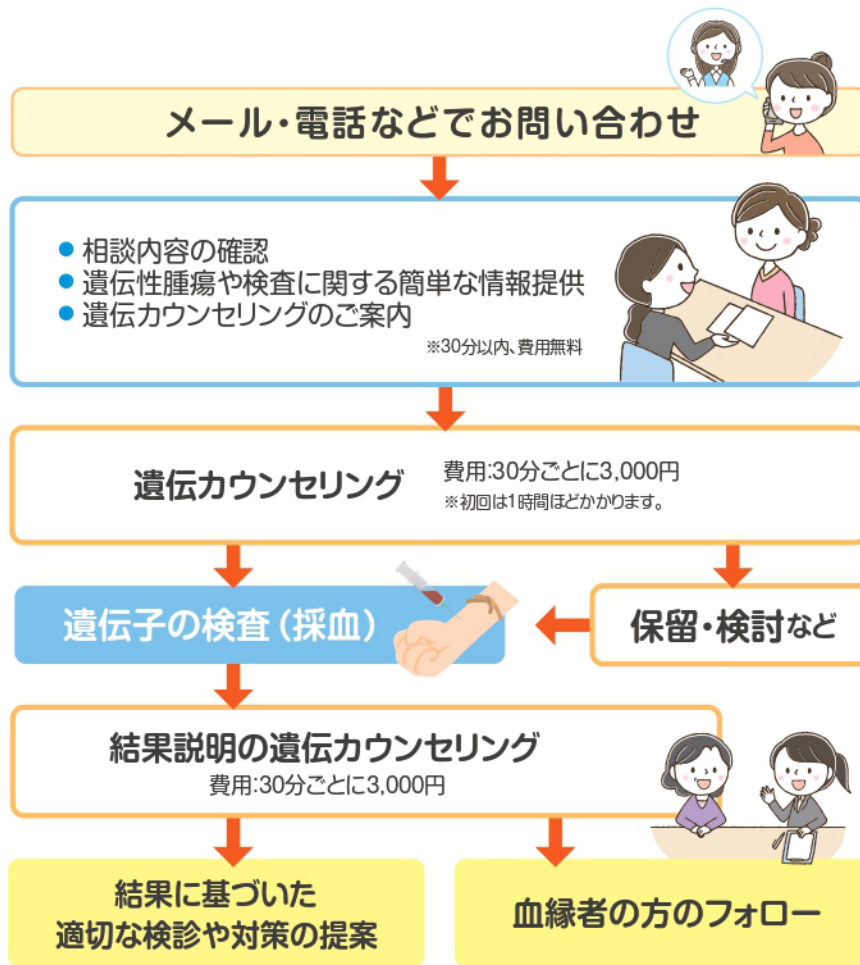
独立行政法人 国立病院機構
大阪医療センター

遺伝診療センター

✉ 408-iden@mail.hosp.go.jp



遺伝カウンセリングの手順



問い合わせ

- プライベートを保てる場所でお話を伺います。秘密厳守。
- 認定遺伝カウンセラー®がお話を伺います。

主治医に「相談希望」と伝えていただくか

✉ 408-iden@mail.hosp.go.jp にお申し込みください。

気軽に
問い合わせな—

面談時に お伺いすること

- ご家族の構成と年齢
- ご本人および血縁者の方の病歴
- がんと診断されたおおよその年齢



可能な範囲で面談前に確認頂いておくと当日の流れがスムーズです。

遺伝性腫瘍(がん)とは?

多くのがんは、加齢・生活環境などの後天的な要因(遺伝子の変化の積み重なり)で発症します。しかし、がんのうち5-10%は個人が生まれ持った体質(遺伝情報)が強く関わって発症すると考えられています。

このようながんを“**遺伝性腫瘍**”と呼びます。

遺伝性腫瘍の体質では、**特定の種類のがん**を発症するリスクが高く、適切な対策をすることが勧められます。

またご家族が遺伝性腫瘍と診断された場合血縁者の方も同じ体質の可能性があります。家系内で情報を共有し、対策を立てることが必要です。

